

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 5 年 7 月 19 日(2023.7.19)

【公開番号】特開 2022-33387(P2022-33387A)
 【公開日】令和 4 年 3 月 2 日(2022.3.2)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-037
 【出願番号】特願 2020-137230(P2020-137230)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 7 月 10 日(2023.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 役と前記第 1 役より払出枚数が多い第 2 役とが重複し、第 1 操作によって前記第 1 役が入賞可能、かつ、第 2 操作によって前記第 2 役が入賞可能に設定された第 1 当選種別と、非内部遊技状態においてボーナス役と重複し、前記第 1 役が入賞可能な第 2 当選種別を含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数のリールを回転制御し、回転しているリールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応するリールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

30

前記非内部遊技状態、前記非内部遊技状態においてボーナス役に当選したことに基いて移行するボーナス内部中遊技状態を含む複数種類の遊技状態のいずれかに移行させる遊技状態制御手段と、

第 1 演出状態、前記第 1 演出状態よりも有利な第 2 演出状態を含む複数種類の演出状態のいずれかに移行させる演出状態制御手段と、

を備え、

前記リール制御手段は、前記非内部遊技状態において前記第 1 当選種別が決定された場合の前記複数のリールの停止制御と、前記ボーナス内部中遊技状態において前記第 1 当選種別が決定された場合の前記複数のリールの停止制御とを等しくし、

40

前記第 1 演出状態において、前記第 1 当選種別が決定された場合に前記第 1 操作を報知する補助演出が実行される場合があり、

前記第 1 当選種別が決定され、前記補助演出に従って前記第 1 操作が行われたことに基いて、遊技利益を付与可能であり、

前記第 1 役と前記第 2 役とは所定リールに設定される図柄が等しい遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、第1役（例えば、当選役「小役33」）と前記第1役より払出枚数が多い第2役（例えば、当選役「小役1」）とが重複し、第1操作によって前記第1役が入賞可能、かつ、第2操作によって前記第2役が入賞可能に設定された第1当選種別（例えば、当選種別「打順チャンス役B1」）と、非内部遊技状態においてボーナス役（例えば、当選役「RBB」）と重複し、前記第1役が入賞可能な第2当選種別（例えば、当選種別「RBB + 共通1枚2」）とを含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数のリールを回転制御し、回転しているリールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応するリールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、前記非内部遊技状態、前記非内部遊技状態においてボーナス役に当選したことに基づいて移行するボーナス内部中遊技状態（例えば、RBB内部中遊技状態）を含む複数種類の遊技状態のいずれかに移行させる遊技状態制御手段と、第1演出状態（例えば、通常演出状態）、前記第1演出状態よりも有利な第2演出状態（例えば、通常AT演出状態）を含む複数種類の演出状態のいずれかに移行させる演出状態制御手段と、を備え、前記リール制御手段は、前記非内部遊技状態において前記第1当選種別（例えば、当選種別「打順チャンス役B1」）が決定された場合の前記複数のリールの停止制御と、前記ボーナス内部中遊技状態において前記第1当選種別が決定された場合の前記複数のリールの停止制御とを等しくし（図6参照）、前記第1演出状態において、前記第1当選種別が決定された場合に前記第1操作を報知する補助演出が実行される場合があり、前記第1当選種別が決定され、前記補助演出に従って前記第1操作が行われたことに基づいて、遊技利益（例えば、AT演出状態の抽選）を付与可能であり、前記第1役と前記第2役とは所定リール（例えば、左リール110a）に設定される図柄（例えば、図柄「リプレイ」）が等しい。

10

20

30

40

50